

貨物年末手当情報

2016年度年末手当要求に対し 1.5ヵ月分の超低額回答!

貨物会社は11月18日、16年度年末手当に関する国労の申し入れに対し、「基準内賃金の1.5ヵ月分、12月9日支払い」の超低額回答を行った。
17年連続のベア・ゼロ、夏季手当に続き、組合員と家族に更なる犠牲を強いる「超低額回答」は断じて許されない。

会社側回答骨子

- 4月の熊本地震、8・9月の台風による北海道内の線路寸断の影響等を受け荷動きは低迷し、経常利益は29億円だが、鉄道部門は12億円の損失
- 厳しい状況の中でも『中期経営計画2016』の最終年度として、安全面に配慮しつつ、営業活動の強化に取組み、さらなる収支改善を行う必要がある
- 役員・社員が一丸となって「鉄道事業部門の黒字化」を達成する

組合側主張骨子

- 2015年度決算が事業計画を14億円上回り、2016年度中間決算でも増収増益にも関わらず、過去の交渉経緯を全く無視し、社員と家族の厳しい生活実態を全く顧みないもの
- 経営に影響を与える根幹の問題を先送りし、社員に犠牲を転嫁しその場しのぎの経営を続けている経営陣の責任は重大

緊急抗議集会の開催について（国労仙地指示第12号）

- 日 時 ①2016年11月22日（火）18:00～
②2016年11月22日（火）18:30～
 - 場 所 ①福島県 郡山総合車両センター正門前 ②宮城県 宮城野貨物駅門前
 - 参加対象 ①福島県支部・郡工支部組合員 ②宮城県支部・仙総支部組合員
- ※本部闘争指示第42号による 抗議行動は11月25日正午まで実施する